

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	げんき三郷		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフ同士の情報共有を図り、寄り添う支援を目指している点。	・毎朝ミーティングを行っている ・グループラインで気が付いたことの情報共有	・毎朝のミーティングに加えて、情報共有やスタッフ同士の助言がより良い支援へ繋がる。
2	災害時、子供たちがパニックにならないように日頃から訓練を年2回している。	定期的に防災センターへお出掛けをし、防災について勉強をする機会を設けております。	施設内での、避難訓練の実施を行い災害時落ち着いて行動できるようにする。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	暴言や物をぶつける子供がいる時は嫌な思いをして帰ってくる。	支援の中で、お友達同士の喧嘩になる場合がある。	暴言を言ったり、物をぶつけるお子様にはその都度、注意をし安心して通所していただけるように努めて参ります。
2	・障害の度合いが軽い子ども及び活発な子供には狭い気がする。 ・子供の人数が多い時はスペースが不十分な感じ。	支援時、利用者の居場所の偏りがある場合がある。 また、活発な子供には自分のしたいと思っている事が室内では出来ない場合がある	適切なスタッフ配置をし、利用者への居場所の提供。 近くの公園の活用や散歩をする等運動の提供。
3			